

「住民相互の助け合い活動を広げるためのネットワークの充実を考える研修会」

開催要項

1 目的

今日、社会においてボランティア活動への期待が高まっている中、複雑多様化する地域のニーズに対応するため、関係団体・機関・企業との連携強化やネットワークの構築が求められています。

そこで、本年度の研修では、「住民相互の助け合い活動」に焦点をあて、住民参加型在宅福祉サービスにおける安心・安全な在宅福祉サービスに必要なことや活動中の困りごとにどう対応したらいいかを理解し、互いに意見交換できる機会の確保、活動者同士のゆるやかなつながりを目指し、本研修会を開催します。

2 主催

社会福祉法人栃木県社会福祉協議会（栃木県ボランティア活動振興センター）

3 日時

令和8年2月27日（金）10:00～12:00（受付 9:30～）

4 会場

とちぎ福祉プラザ 3階 福祉研修室AB（宇都宮市若草1-10-6）

5 対象

住民参加型在宅福祉サービス実施団体の活動者や関係者
在宅福祉サービス・生活支援サービスの活動者や関係者
社会福祉協議会職員
中間支援センター職員
ボランティア連絡協議会
ボランティア活動に関心や関わりのある方 等

6 定員

40名程度

7 参加費

無料

8 申込み方法

以下の申込フォームもしくは二次元コードから、2月19日(木)までにお申し込みください。

<https://a3cc095e.form.kintoneapp.com/public/5417c79cb39f75f2dd61484152a79a85323a3ce4dbddfb99592172a9bac803b6>



9 プログラム (予定)

時間	内容
9:30～	受付
10:00 ～10:05	開会・オリエンテーション
10:05 ～11:05	【事例ワーク】「活動中に判断に迷う事例について」 ・活動中に一人で対応し困ったことや所属団体・組織で対応し困ったことの共有 ・事例検討 講師：作新学院大学女子短期大学部 教授 坪井 真 氏
11:05 ～11:15	休憩
11:15 ～11:55	【講義】「安心・安全な在宅福祉サービスに必要なこと」 ・活動内でできること・できないことの判断 ・個人情報の取り扱い ・緊急時の対応 ・利用者への安全配慮の視点 など 講師：作新学院大学女子短期大学部 教授 坪井 真 氏
11:55 ～12:00	質疑応答
12:00	閉会

社会福祉法人栃木県社会福祉協議会 地域福祉・ボランティア課 (担当：佐藤)

〒320-8508 宇都宮市若草 1-10-6 とちぎ福祉プラザ

TEL 028(622)0525 FAX 028(621)5298

メールアドレス tiikiv@tochigikenshakyo.jp